

千葉県による公社等外郭団体に関する情報公開

団体名	財団法人ちば国際コンベンションビューロー	県所管課	経済政策課
代表者	会長 森田 健作	電 話	223-2733
所在地	千葉県美浜区中瀬2-6 WBGマリブイースト14F		
電 話	043-297-4301		
設立年月日	平成元年6月1日(平成13年4月1日(財)千葉県国際交流協会と統合)		
ホームページ アドレス	http://www.ccb.or.jp		
事業内容	本財団は、千葉県の有する歴史、文化、経済その他の地域的特性を活かし、千葉県で開催されるコンベンション事業等を推進するとともに、国際交流等の促進を図り、もって地域経済の活性化及び文化の向上並びに国際相互理解の増進に資することを目的に事業を実施している。		

1 出資等の状況(H22.4.1現在)

(単位:千円,位)

資本金(又は出捐金)	2,135,050
------------	-----------

出資(出捐)者	出資(出捐)額	出資(出捐)割合	出資(出捐)順位	備考
千葉県	1,300,000	60.9%	1	
千葉市	200,000	9.4%	2	
船橋市	25,000	1.2%	3	
浦安市	25,000	1.2%	3	
成田市	21,000	1.0%	5	
習志野市	15,000	0.7%	6	
(株)幕張メッセ	10,000	0.5%	7	
(株)オリエンタルランド	10,000	0.5%	7	
鴨川市	9,000	0.4%	9	
銚子市他244者	520,050	24.4%		

2 社員(会員)の状況(社団法人のみ)(H22.4.1現在)

社員総数	
------	--

区 分		社員数	主な者
内 訳	地方公共 団体	県	
		市町村	
	国又は政府系機関		
	民間法人		
その他			

3 財務状況

(1)貸借対照表から

(単位:千円)

項 目	19年度	20年度	21年度
総資産	2,340,594	2,338,944	2,347,473
負 債	86,636	81,006	96,127
(うち有利子負債)			
純資産	2,253,958	2,257,938	2,251,346
累 積 損 益(利益剰余金)	118,908	122,888	116,296

(2)損益計算書

(単位:千円)

項 目	19年度	20年度	21年度
総 収 入 (＝売上高＋営業外収益＋特別利益)	238,864	242,065	232,218
経 常 損 益	3,091	3,980	-6,592
当 期 損 益	3,091	3,980	-6,592
減価償却前当期損益	3,177	4,038	-6,552

4 年度末借入金残高等の状況

(単位:千円)

項 目	19年度	20年度	21年度
借 入 金 残 高	40,000	40,000	40,000
うち県からの借入金残高	40,000	40,000	40,000
うち県以外からの借入金残高			
うち県の債務保証又は損失補償の対象となる借入金残高			

※一般社団・財団法人及び公益社団・財団法人(特例法人(従来の公益法人)含む。)については、次のとおり公益法人会計基準に読み替える。

〈貸借対照表〉 純資産⇒正味財産合計

利益剰余金⇒一般正味財産

〈損益計算書〉 損益計算書⇒正味財産増減計算書

総収入(＝売上高＋営業外収益＋特別利益)⇒総収入(＝経常収益＋経常外収益＋当期指定正味財産増加額)

経常損益⇒当期経常増減額

当期損益⇒当期一般正味財産増減額

※累積損益(利益剰余金)については、基本金又は基本財産に相当するものを除いたものとなる。

5 県の財政支出の状況

(1) 委託料・補助金等

(単位:千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	19年度	20年度	21年度
委託料	フィルコミッション事業 外国人テレホン相談事業ほか	28,794	26,538	17,307
補助金・交付金・ 負担金	コンベンションの振興、国際化及び 国際交流の推進を図ることを目的に 補助	108,300	106,032	110,751
合計		137,094	132,570	128,058

(2) その他

(単位:千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	19年度	20年度	21年度
利子補給				
税の減免額				
出資金				
貸付金				
上記以外のもの				
合計		0	0	0

(3) 委託料のうち再委託に関するもの

(単位:千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	19年度	20年度	21年度
委託料のうち再委 託したもの	サーバの保守管理、フィルム ツーリズム推進業務ほか	9,650	7,112	4,681
再委託のうち入札 によるもの				
再委託のうち随意 契約によるもの	サーバの保守管理、フィルム ツーリズム推進業務ほか	9,650	7,112	4,681

6 役職員の状況(各年度7月1日現在)

(1) 役職員数

(単位:人)

項目	20年度	21年度	22年度
常勤役員数	2	2	1
うち県退職者			1
うち県派遣職員	1	1	
常勤職員数	17	17	18
うち県退職者			
うち県派遣職員	6	6	6

(2) 役職員の平均年収等の状況

項目	20年度	21年度	22年度
役員数(県派遣又は県OB)	2人(1人)	2人(1人)	1人(1人)
役員平均年齢	57歳	58歳	*歳
平均年収(千円)	12,147千円	12,289千円	*円
職員数(県派遣又は県OB)	17人(6人)	17人(6人)	18人(6人)
職員平均年齢	45歳	45歳	44歳
平均年収(千円)	6,577千円	6,898千円	6,545千円

- ① 対象は常勤の役職員です。(嘱託職員、日々雇用職員は除く。)
- ② 役職員数は実人員を記入してください。
- ③ 平均年収は、役員報酬や給料等総人件費を実人員で除して算出すること。

※実人員の考え方

- ・4月に役員が4人いて、年度途中で2人交替し、年度末に4人であった場合の実人員は4人
- ・4月に役員が5人いて、10月から1人減り、年度末に4人であった場合の実人員は4.5人

※平成22年度の平均年収については推計となる。

7 見直し方針の取組状況

見直し方針	第1次中期計画(平成16～18年度)、第2次中期計画(平成19～21年度)、第3次中期計画(平成22～24年度)
見直しの概要	目標数値やデータ重視の民間手法を導入し、徹底した事務の合理化と自己財源増加の検討等、経営改善を図った。
取組状況	<p><コンベンション部門></p> <ul style="list-style-type: none"> ・145件(経済波及効果135億円)の誘致を行った。また、78件の会議開催支援を行った。(平成21年度) ・有料支援プログラムの実施、広報紙・ホームページへの広告掲載などにより、自主財源の確保に努め、活動基盤の自立化を図った。 <p><国際交流部門></p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間団体の中核としての機能の強化、在住外国人に対する法律相談など市町村協会等他の団体で実施困難な事業を実施するとともに、国際理解促進講座を開催し、国際交流・ボランティアや民間団体の育成を図った。また、グローバルフェスタ2009や多文化共生フォーラムの開催により県民の国際理解の気運の醸成を図った。
その他(特記事項等)	

* 平成18年10月に千葉県行政改革推進本部で決定した見直し方針とその取組状況を記載してください(27団体)。

* 27団体以外の団体については、平成14年に決定した方針とその取組状況を記載してください。